

「たがわ発見モデルコース⑧」

鉄道でめぐる 近代化遺産



所要時間 / 約6時間

現代の目にはむしろ新鮮!? 迫力の竪坑櫓、大煙突。 スリリングなトロッコ列車。

明治維新直後から始まった国を挙げての近代化政策。その原動力として着目されたのが筑豊の石炭でした。明治33年、三井田川鉱業所が開所。のどかな村にいつしか鉄道網が築かれ、当時の最新技術による建造物も次々に建てられていきます。こうして全国屈指の産炭地として栄えるようになった筑豊地方。その中心はずっと田川地区でした。

けれどピークを迎えたのは意外に早く、昭和20年前後。エネルギーの中心が石油に代わりつつあった30年代始めには業績にかげりが見え始め、昭和39年、ついに

三井田川鉱業所は閉鎖。田川の石炭史に幕がおりられました。それから半世紀近く。今ではおだやかな佇まいを見せるまちですが、あちこちには近代化遺産が数々残り、かつての活気をも静かに伝えています。

まずは田川市石炭・歴史博物館で、炭坑の歴史や人々の暮らしに触れてみましょう。そして、石炭輸送の大動脈だった鉄道に乗って、橋梁やトンネルなどの近代化遺産を訪ねてみましょう。最近の昭和懐古ブームが手伝い、年配の方にはセピア色がかつて見える光景も若い人には新鮮に映るはずです。

1

田川後藤寺駅 (JR・平成筑豊鉄道共通駅)

駅舎は建て替えられているが駅の歴史は古く、明治29年の開設。



ココからスタート
JR日田彦山線に乗り。

2

田川伊田駅 (JR・平成筑豊鉄道共通駅)



後藤寺駅より
1年早く開設。

3

伊田竪坑櫓

国登録文化財・経済産業省認定近代化産業遺産

世界遺産国内暫定リスト記載
明治43年(1910)竣工の竪坑櫓。高さは23m。地下坑道まで300mあります。真っ赤に塗装されて古さは感じませんが、築豊で唯一残る鋼製の竪坑櫓です。

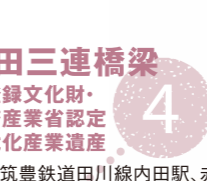


3

田川市石炭・歴史博物館

炭坑資料・復元された炭鉱住宅が経済産業省認定近代化産業遺産

筑豊炭田の歴史や採掘の様子、機械などを展示・紹介。炭鉱で働く人々や暮らしを映像で伝えます。炭坑関係の資料や炭鉱で暮らした人々の生活をしのぶ品々、写真なども収集。炭鉱住宅も再現されています。開館時間 / 9時30分～17時30分(入館は17時まで) 月曜日と第3日曜日休館(第3日曜日は除く)(月曜が祝日の場合は翌日休館) 年末年始休館。大人210円、高校生100円、小中学生50円 お問い合わせ / ☎0947-44-5745



大煙突(二本煙突)

国登録文化財・経済産業省認定近代化産業遺産

世界遺産国内暫定リスト記載
明治41年(1908)に建設された旧三井田川鉱業所伊田竪坑の第一、第二煙突(通称二本煙突)。高さが45mあり、「あんまり煙突が高いので～」と炭坑節に謳われた筑豊のシンボルです。

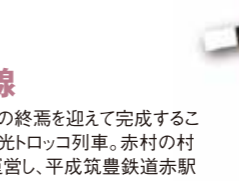


4

内田三連橋梁

国登録文化財・経済産業省認定近代化産業遺産

平成筑豊鉄道田川線内田駅、赤駅間に三連アーチ式橋梁。明治28年(1895)に建設されたもので、中央アーチ下に川が流れ、両脇のアーチ下に道路が通ります。複線化による幅幅に備え、西側壁面は煉瓦が継ぎ足せるよう凹凸を残して積まれましたが、結局、未完成に。地元では「みつあんきょ」と親しみを込めて呼ばれています。



5

赤村トロッコ油須原線

昭和32年に着工されながら、石炭時代の終焉を迎えて完成することのなかった旧国鉄油須原線走る観光トロッコ列車。赤村の村民が主体となったボランティア団体が運営し、平成筑豊鉄道赤駅前から野原越トンネル内までを走ります。毎月第2日曜日の10時～16時(30分間隔) 寄付金として大人300円、小学生150円、幼児は無料(保護者同伴) お問い合わせ / ☎0947-62-3000(平日) 臨時運行の場合あり。詳しくはホームページで。 http://homepage2.nifty.com/akatoro/



6

平成筑豊鉄道 油須原駅



明治28年(1895)、石炭輸送のために開通した豊州鉄道の油須原駅として開設。二重屋根が昔の雰囲気を伝え、平成筑豊鉄道の中で最も歴史を感じさせる駅舎です。

7

石坂トンネル (国登録文化財)

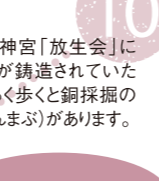
明治28年(1895)竣工の、九州最古の鉄道トンネル。頑丈な煉瓦造りのトンネルは今も現役で、平成筑豊鉄道が行き来します。



8

車掌車ヨ9001

源じいの森の敷地内、平成筑豊鉄道線路横に動態保存されている貴重な車掌車。旧国鉄が貨物列車の高速化を図るため、昭和43年(1968)に試作。2軸車で、ながらバネを工夫して時速100km、走行が常時可能だったといひます。



9

源じいの森駅

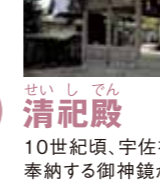
鉄道ファンは必見。



10

清祀殿

10世紀頃、宇佐神宮「放生会」に奉納する御神鏡が製造されていた所。ここからしばらく歩くと銅採掘の坑道、神間歩(かんまぶ)があります。



11

神間歩

神鏡鑄造の前にここで神事が行われ、そのあと銅が採掘されたといわれています。採掘技術や精錬技術は朝鮮半島から渡ってきた人が持ってきたそうです。



平成筑豊鉄道 源じいの森駅

石坂トンネル (国登録文化財)

車掌車ヨ9001

源じいの森駅

清祀殿

神間歩

JR採銅所駅

田川伊田駅

田川後藤寺駅

内田三連橋梁

大煙突(二本煙突)

伊田竪坑櫓

ご当地の美味・逸品



「竹庵」

採銅所駅近くの山あい建つ、民家を改良したそば処。国内産のそば粉を石臼で挽いたものを使用し、「挽きたて、打ちたたて、ゆでたて」のそばが味わえます。落ち着いた雰囲気店内からの田園風景の眺めも綺麗。そば定食1000円(写真)、ざるそばかけそば600円などの他に、そばがき・あげそばもオススメ。そば打ち体験もできます。

☎11時～15時(完全予約制)
※営業日 / 土・日・祝日(営業日は相談に応じます) ☎0947-32-6323

「へいちく オリジナルグッズ」

平成筑豊鉄道のキャラクター、ちくまる君。愛嬌ある姿がぬいぐるみや携帯ストラップなどになって人気です。駅窓口で購入可能。旅の思い出にいかが?



四季きらい



へいちくフェスタ

毎年10月に開催される平成筑豊鉄道の開業記念フェスティバル。旧車両の展示やマスコットキャラクターが登場する。家族で楽しめるイベントが行われます。

JRウォーキング

駅を起点に筑豊の産業遺産や豊かな自然を満喫するJR九州主催のウォーキングイベント。さわやかな空の下、心地よい汗をかいて当地の魅力を再発見しましょう。

オプションルート

駅近の温泉をお得に楽しもう!! 平成筑豊鉄道利用の場合、入館料が割引になる乗車証明書を発行!

源じいの森温泉

大浴場から直接入ることのできる2種類の露天風呂があります。岩風呂では四季折々の自然を満喫できるつくりになっています。平成筑豊鉄道 源じいの森駅より徒歩で行けます。
営業時間 / 10:00～21:30 不定休 大人(中学生以上)600円、子供(5歳以上)400円
お問い合わせ / ☎0947-62-2851

ほうじょう温泉ふじ湯の里

福知山を望む露天風呂や開放感あふれる大浴場がそれぞれ和風、北風と2種類あって、日替わりで男女入れ替え。平成筑豊鉄道金田駅から定時運行の無料送迎バスあり。
営業時間 / 10時～22時 第3日曜日休業 大人(中学生以上)500円、小学生300円、3歳以上小学生未満200円
お問い合わせ / ☎0947-22-6667

日王の湯

大浴場や露天風呂、サウナやジェット風呂などを備えた温泉。休息室や特産品の販売所、宿泊施設など、さまざまな施設を備えています。平成筑豊鉄道金田駅から定時運行の無料送迎バスあり。
営業時間 / 10時～22時 第3日曜日休業 大人(中学生以上)500円、小学生300円、3歳以上小学生未満200円
お問い合わせ / ☎0947-48-3333